

6/26 日

13:00~18:00 入場無料

沖縄市農民研修センター 大研修室

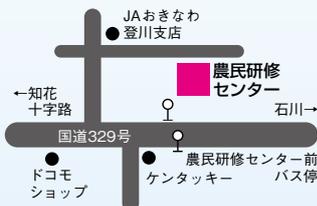
沖縄市字登川2380 TEL 098-938-9121

「ムダで有害な公共事業」、「走り出したら止まらない公共事業」と言われた大規模開発型公共事業は、日本の湿地を次々に破壊してきました。泡瀬干潟埋め立て事業は、その典型です。裁判所から公金支出差止め判決が出たにもかかわらず、いまだ、新たな装いで埋め立てを強行しようとしています。このシンポジウムの第1部では、泡瀬干潟埋め立て事業の問題点をさぐり、諫早湾干拓事業や博多湾人工島埋め立て事業の問題にも触れながら、湿地保全と社会制度の問題、特に環境アセスメントの視点から、今後を展望します。

続いて第2部では若者の社会と環境活動について取り上げます。全国各地に環境活動を行うNGO・NPOは数多くありますが、そのほとんどに共通する問題点があります。それは「若者の参加が少ない」ということ。一方で、反原発・反基地問題などを通じて、いわゆる環境系・自然保護系ではない若者が参加することで、活動が広がり始めている例もあります。泡瀬でも干潟保全の活動を担う若者が市議会議員に立候補して当選するなど、新しい動きが見られます。沖縄での事例を中心に、ユースの力で変革する環境活動の未来についてともに考えてみましょう。



世界で沖縄（泡瀬干潟など）だけに生息するクビレミドロ



無駄な公共事業と環境アセスメント  
泡瀬から変えよう!

第1部 13:00 ~ 16:15

無駄な公共事業と環境アセスメント  
—泡瀬から変えよう!—

●泡瀬干潟埋め立て事業の問題

- 1) 現場からの報告：工事着工により  
泡瀬干潟がどう変化したか（アセスの不備を指摘する）  
小橋川共男（泡瀬干潟を守る連絡会共同代表）
- 2) 合理性のない土地利用計画  
前川盛治（泡瀬干潟を守る連絡会事務局長）

●諫早湾干拓事業と博多湾人工島埋め立て事業の経験から

堀 良一（ラムネットJ共同代表）

●日本の環境アセスメント制度の現状と課題

大久保規子（大阪大学大学院法学研究科教授）

第2部 16:30 ~ 18:00

ユースの力で変えよう! 環境活動  
—Good Practice from OKINAWA—

●ユースからの事例紹介

- 桑江直哉（沖縄市議会議員、泡瀬干潟を守る連絡会）  
KEN子（ミュージシャン、全国で沖縄を語るエコ番長）  
岡田和樹（ハチの干潟調査隊、上関原発を考える広島20代の会）ほか

●討議 —ユースから見た環境活動の問題点と可能性—

- コーディネーター  
原野スキマサ（バイオダイバーシティ・インフォメーション・ボックス）  
宇田川飛鳥（慶應義塾大学社会学研究科博士課程）

「生物多様性の宝庫・沖縄～やんばるの森、大浦湾、泡瀬干潟」ツアー

生物多様性に富む沖縄島では、大規模公共事業や米軍基地建設による環境の破壊、地域社会の分断など、大きな問題が山積しています。干潟やサンゴの海の生き物たちが賑わっていた泡瀬干潟は、この夏にも埋め立て工事が再開されようとしています。希少種ジュゴンが棲み、沖縄でも屈指の生物多様性を誇る辺野古・大浦湾の海では、普天間飛行場の移設先として海上軍事基地の建設計画が進んでいます。多くの固有種が生息するやんばるの森では、米軍のヘリパット建設やさまざまな開発が脅威を与えています。

このツアーは、そうした数々の大問題を抱えるホットスポットを訪れ、その生物多様性に触れながら、自然保護と私たちの暮らしについて考えていきます。

●募集人数：20名

●旅行代金：3泊4日 42,000円

※一部参加も可能です。その場合の代金はお問い合わせください。  
※旅行代金には、専用バス代、宿泊費、現地案内人への謝礼、資料代などが含まれます。那覇空港までの運賃、昼食および沖縄市での夕食代、個人的性質の諸費用は含まれません。  
※各自、旅行保険への加入をお願いします

●申込締切：6月15日（水）

●お問い合わせ・お申し込み

ラムネットJツアー担当：陣内隆之

TEL 090-8179-2123

Eメール bi5t-jnni@asahi-net.or.jp

スケジュール（予定）	
2011年 6/24 (金)	12:00 那覇空港到着ロビーに集合 (現地集合) 午後：やんばるの森・高江へ。ヘリパットや林道など問題の現場を見学 夜：やんばるの森・生きもの観察
6/25 (土)	早朝：やんばるの森・生きもの観察 午前：マングローブ湿地見学。辺野古・米軍基地建設予定地見学など 午後：船に乗って、大浦湾の自然観察
6/26 (日)	午前：ラムネットJ 2011年総会 (会員以外はフリータイム) 午後：「シンポジウム 「湿地保全と私たちの社会」 夜：地元の方々と懇親会
6/27 (月)	午前：泡瀬干潟観察 午後：泡瀬干潟浅海域を船で見学 16:00 那覇空港出発ロビーで解散 (現地解散)